

令和 6 年度 事業報告について

事業の概要

① バス案内人によるガイドサポート事業

利用者の多いバス停において、バスの利用方法、バスのお問い合わせ等、初めてバスに乗られる利用者やバスに乗り慣れない利用者のバスの乗り方のガイドサポートを行った。

予算額 : 691,000 円

決算見込額 : 733,932 円

実施時期 : 令和 6 年 7 月 21 日～8 月 31 日、10 月中

※土日を除く(安城更生病院バス停は安城七夕まつりの案内のため、
8/3(土)、8/4(日)も実施)

② バス時刻表、バスマップ等の作成、配布

市内のバス情報をより多くの市民に知ってもらい、お出かけにご利用いただくため、あんくるバス時刻表(外国語版)、バスマップ(日本語版、外国語版)等の作成、配布を行い、公共交通利用の促進を図った。また、新安城駅駐輪場の案内チラシを作成、掲示も実施した。

予算額 : 1,185,250 円

決算見込額 : 426,800 円

(1) バスマップ等の作成、配布

ア 実施時期 : 令和 6 年 9 月～

イ 配布部数 : 下記表のとおり(令和 7 年 2 月 28 日現在)

	日本語版バスマップ	外国語版バスマップ	外国語版時刻表
作成部数	15,000 部	1,000 部	1,000 部
配布部数	13,305 部	665 部	665 部

(2) 新安城駅駐輪場の案内掲示

ア 実施時期 : 令和 7 年 2 月～

イ 実施内容 : 新安城駅にあるあんくるバス停留所に掲示

③ 利用促進チラシ等の作成、配布

小中学生の夏休みあんくるバス無料乗車キャンペーンを実施し、市内の全小中学生にあんくるバス無料チケットとおすすめプランを掲載したチラシを配布する。夏休みに親子で触れ合う機会を創出することと合わせ、小中学生のうちから公共交通利用に対する意識づくり、きっかけづくりを行った。

また、令和 6 年度は岡崎安城線の利用促進チラシの作成と配布、高校生おすすめスポットポスターの作成と掲示、啓発用品の作成等を行い、さらなる利用促進を図った。

予算額 : 495,000 円

決算見込額 : 478,280 円

(1) 無料乗車キャンペーンチラシ配布

ア 実施時期 : 令和 6 年 7 月～8 月

イ 利用者数 : 下記表のとおり

年度	小学生	中学生
令和 6 年度	4,403 人	2,056 人
令和 5 年度	5,427 人	1,488 人
令和 4 年度	2,576 人	1,230 人

(2) 名鉄バス岡崎・安城線の利用促進チラシの配布

ア 実施時期 : 令和 6 年 8 月～

イ 実施内容 : 名鉄バス岡崎・安城線車内、安城市、岡崎市等でチラシを配布した

(3) 高校生おすすめスポットポスターの掲示

ア 実施時期 : 令和 7 年 3 月～

イ 実施内容 : あんくるバス車内等で掲示

(4) 啓発用品の作成

ア 実施時期 : 令和 7 年 3 月～

イ 実施内容 : あんくるバスのペーパークラフトを作成し、公共交通の啓発用品として活用する。

④公共交通活用ガイドの作成、配布

市内の公共交通情報、バス等の利用方法、バスを使ったおすすめお出かけプラン、公共交通利用のメリット等を載せた公共交通活用ガイド冊子の作成、配布を行い公共交通利用への意識転換を図る。安城市への転入者や後期高齢者等へ配布するほか、公共施設等にも設置し、広く公共交通利用を PR した。

予算額 : 363,000 円

決算見込額 : 132,000 円

実施時期 : 令和 7 年 1 月～

作成部数 : 2,000 部

配布部数 : 1,000 部 (令和 7 年 2 月 28 日現在)

主な配布先 : 公共施設、バス車内、病院等

⑤安城市地域公共交通計画中間評価等業務

安城市地域公共交通計画の中間評価に向けて、令和6年度は、あんくるバス及び市内を運行する路線バスにおいてOD調査及び利用者アンケート等を実施し、本計画における評価指標の達成状況を評価・検証した。

予算額 : 11,000,000 円

決算見込額 : 10,945,000 円

契約時期 : 令和6年6月～令和7年3月

⑥モビリティカード作成

名古屋鉄道が、公共交通の認知度向上や興味をもってもらう取り組みの一つとして実施している「のりものカード」にあんくるバスも参加し、のりものカードを通じた公共交通を知るきっかけづくりに活用した。

予算額 : 96,000 円

決算見込額 : 93,500 円

実施時期 : 令和6年6月～

実施内容 : 安城市都市計画課窓口や安城市観光案内所キーポート等で配布

作成枚数 : 2,000 枚

配布枚数 : 約 150 枚

⑦あんくるバス運行事業負担金

安城市が実施するあんくるバス運行事業に対し、覚書に基づき、国庫補助額の範囲内で事業費を負担する。

令和6年度はこの負担金に係る国庫補助金の申請として、令和7年度地域公共交通計画（地域間幹線系統・地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金）認定申請を行ったが、国庫補助金の交付は令和7年度であることから、今年度は実績なし。

（１）地域間幹線系統（東部線、西部線、作野線）【申請のみ】

予算額 : 一円

決算見込額 : 一円

（２）地域内フィーダー系統（循環線右まわり・左まわり、安祥線）【申請のみ】

予算額 : 一円

決算見込額 : 一円

令和 7 年度 事業計画・予算（案）

事業の概要

① バス案内人によるガイドサポート事業

利用者の多いバス停において、バスの利用方法、バスのお問い合わせ等、初めてバスに乗られる利用者やバスに乗り慣れない利用者のバスの乗り方のガイドサポートを行う。

また、令和 7 年度はららぽーと安城開業に伴う西部線・作野線の運行等についても、4 月から 5 月のゴールデンウィークにかけて、新安城駅及び JR 安城駅で案内を行う。

予算額 : 1,190,000 円（前年度予算額 : 691,000 円）

実施時期 : 4 月～5 月、7～8 月、10 月

② バス時刻表、バスマップ等の作成、配布

市内のバス情報をより多くの市民に知ってもらい、お出かけにご利用いただくため、あんくるバス時刻表（外国語版）、バスマップ（日本語版、外国語版）等の作成、配布を行い、公共交通利用の促進を図る。

予算額 : 860,000 円（前年度予算額 : 1,185,250 円）

実施時期 : 7 月、10 月

③ 利用促進チラシの作成、配布等による利用促進事業

小中学生の夏休みあんくるバス無料乗車キャンペーンを実施し、市内の全小中学生にあんくるバス無料チケットとおすすめプランを掲載したチラシを配布することにより、夏休みに親子で触れ合う機会を創出することと合わせ、小中学生のうちから公共交通利用に対する意識づくり、きっかけづくりを行うなど、必要な利用促進施策を実施する。

予算額 : 560,000 円（前年度予算額 : 495,000 円）

実施時期 : 7 月～

④ 公共交通活用ガイドの作成、配布

市内の公共交通情報、バス等の利用方法、バスを使ったおすすめお出かけプラン、公共交通利用のメリット等を載せた公共交通活用ガイド冊子の作成、配布を行い公共交通利用への意識転換を図る。安城市への転入者や後期高齢者等へ配布するほか、公共施設等にも設置し、広く公共交通利用を PR する。

予算額 : 440,000 円（前年度予算額 : 363,000 円）

実施時期 : 9 月～

⑤ あんくるバス運行事業負担金

安城市が実施するあんくるバス運行事業に対し、覚書に基づき、国庫補助額の範囲内で予算額を負担する。

(1) 地域間幹線系統（東部線、西部線、作野線）

予算額（令和7年度計画額）：12,565,000 円（前年度予算額：一円）

(2) 地域内フィーダー系統（循環線右まわり・左まわり、安祥線）

予算額（昨年度実績額）：9,365,000 円（前年度予算額：一円）

令和 7 年度 安城市総合交通会議 予算書

資料 2 - 3

1 歳入

款	項	目	予算額	備考
1負担金				
	1負担金			
		1負担金	3,051,000	安城市負担金
2補助金				
	1補助金			
		1補助金	21,930,000	地域公共交通確保維持改善事業費補助金
3繰越金				
	1繰越金			
		1繰越金	0	
4諸収入				
	1諸収入			
		1諸収入	0	解約利息
			0	預金利息
歳入合計			24,981,000	

2 歳出

款	項	目	予算額	備考
1運営費				
	1事務費	1事務費	0	
2事業費	1事業費			
			24,980,000	
			1,190,000	①バスガイド
			860,000	②時刻表・バスマップ
			560,000	③利用促進事業
			440,000	④公共交通活用ガイド
			21,930,000	⑤あんくるバス運行事業負担金
3報償費				
	1報償費	1報償費	0	
4予備費				
	1予備費	1予備費	1,000	
歳出合計			24,981,000	